

## 夏の田んぼの観察会 前泊キャンプ

田んぼの観察会を早朝の AM6:00 から行うため、近くの金立教育キャンプ場にて前泊キャンプを行いました。

日 時	7月28日(土) 15:00~
集合場所	佐賀市金立町 金立教育キャンプ場
参加者	おとな:7名 子ども:4名 (内自然観察指導員:5名)
担当&レポート	増田 英治



集合時間を 15:00  
~18:00 の間でフ  
リーとしたが、結局、  
大方の参加者は 1

8:00 頃にやって  
来た。

それまで細々と  
カレーの準備など  
をしていたが、本格

的な野外炊飯の準備はみんなが揃ってから、ばたばたと行うことになった。

とにかく暑い天候の中、子供達の働き振りを頼もしく思いながらも、辺りは  
どんどん暗くなっていき、全ての準備が出来た頃にはキャンプ場は闇に包まれ  
ていた。参加者持参の手作りキャンドルセットで、子供達と作ったキャンド  
ルの明かりでの夕食となる。最近はキャンプ用品も手軽で便利な電気製品が多  
く、キャンプ場の管理人の方も、手作りのキャンドルでのライティングは初め  
てと、きわめて好評だった。暑くて、蚊の多い野外の森の中で、薄明かりの  
食事は、いくらかの不快は伴うものの、ある意味本当の自然の中でキャンプの  
醍醐味が味合えたのではないだろうか。

今回は、他団体との合同でのキャンプファイヤーもあり、子供達  
にとって、思い出深いキャンプとなった事と思う。



## 夏の田んぼの観察会

昨年秋から始めた田んぼの観察会、秋、冬、春、夏と四回目にして、やっと水が入り、稲の生えた田んぼでの観察会となりました。稲作は一年でも、春の終わりから秋にかけてのほんの短い間でおこなれる昔からの農業です。この夏の季節は、稲だけでなく田んぼの周りには沢山の生き物が息づいています。暑い真夏の陽射しを避けて早朝6時より観察会を行いました。

日時	7月29日(日)6:00~9:00
観察会コース	佐賀市大和町福島 妙見神社~佐賀市清掃工場
参加者	おとな:11名 子ども:7名 (内自然観察指導員:8名)
担当&レポート	増田 英治



午前6時、前泊キャンプのメンバー以外にも各地(?)より続々集合。中には近所のおばちゃんも2名ほど。(実は、私の母とその友人)

1週間前の下見で体験した、田んぼの中をースクイで、コブナがウジョウジョ、ドジョウがウジョウジョという状況を、みんなにも体験して欲しかったんだけど、この時期、稲の根の張りを良くする為の土用干しで、既に水が落とされていてそれは叶わず、クリークの片隅で、コブナのウジョウジョが何とか体験できた。土用干しで干上がった田んぼでは、コブナやオタマジャクシの半干物がドッサリと言う光景にも出会うことになった。あの半干物が、米の肥料となり、やがてそのお米が私達のおなかの中で消化されて、私達の命として引き継いでいける事を考えると、生命の尊さが改めて感じられた。

クリークの中ではオタマジャクシ、イモリ、コブナ、ドジョウ、メダカの他にミズカマキリ等の水性昆虫も観察でき、又、稲や叢の中では、クモや小さな虫たちが沢山観察できた。子供達も田んぼの周辺の生き物といっぱい触れ合い、田んぼの生き物の豊富さを体験する事が出来たと思う。

夏の田んぼは、ミジンコ等のプランクトンから始まり、水性昆虫や、カエル等の両性類、亀や蛇などの爬虫類、魚類に鳥類と、生き物達の活動がとても活発で、私達のふるさとの生態系の豊かさ実感させてくれる、ありふれた場所だけど貴重な体験のできる場所だ。

